

2013年5月号(第57号)

発行／企画 社協・編集会議

社 協

とつか

「社協とつか」は区民の方々から寄せられた共同募金の一部を用いて発行しています。

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会
住 所：〒244-0003 戸塚区戸塚町 167-25
TEL：045-866-8434
FAX：045-862-5890
E-mail：info@totsukashakyo.com

やりたいこと
みつかる!!

ボランティア活動 きっかけ講座



話し手の活動内容

- “地球にやさしい生活を！”をモットーに主婦目線の環境ボランティアを始めた方
- 点訳・墨訳など、視覚障がい者の支援を行っている方
- 日本語の不自由な外国人に日常生活に支障ないよう、会話・読み書きを教えている方

こんな方におすすめ！

- これから地域で活動を始めたい。
- ボランティア活動ってどんなことか知りたい。
- ボランティア活動をしている人の話を聴きたい。

日時・お申し込み

隔月開催です。毎回違う方を話し手にお迎えして開催しています。詳細・お申し込みは戸塚区社会福祉協議会まで。参加無料。

- 6月8日(土)フレンズ戸塚
 - 8月23日(金)とつか区民活動センター
 - 10月24日(木)フレンズ戸塚
 - 12月11日(水)とつか区民活動センター
 - 2月12日(水)フレンズ戸塚
- ※時間はいずれも10時～12時です。

参加者からいただいた声

ボランティア活動の幅の広さに驚きました。

講師のお話がわかりやすく、活動の心がけきっかけをつかむことができました。

興味を持って楽しくできることが第一だと感じました。まずは行動！

活動への不安がなくなりました。ボランティアをもっと気軽に考えていいのだと実感しました。

戸塚区社会福祉協議会では、区民の皆さまがボランティア活動への理解や関心をより深めて、具体的な活動に参加していただける講座を開催します。

平成25年度 戸塚区社会福祉協議会はこんな活動を行います

地域で活動する福祉・ボランティア関係団体を支援します

各地区社会福祉協議会を支援していきます。

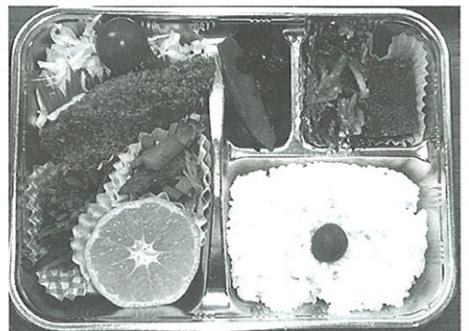
より地域に密着した支援をめざし、地域ケアプラザと共に取り組んでまいります。

戸塚区社協ふれあい助成金

地域で活動する福祉・ボランティア関係団体に対して助成を行います。

こんな活動を支援しています！

北汲沢地区 高齢者ふれあい給食会（ねむのき会）



実際のお弁当。高齢者の方が、食べたくてもなかなか作れないようなメニューを選ぶなどの配慮がされています。



訪問事業が実施されて、定期訪問をしながら安否確認も同時にできるように配食サービスも加えました。その結果、年間370食だったのが、15年過ぎた現在では、年間1,458食にも利用者が増え、月一回ではありますが利用者に大変喜ばれています。総勢62人のボランティアが、いつも笑顔で高齢者を温かく支えており、高齢者自身が老後を心豊かに過ごせるよう努力していきます。

「お変わりありませんか？」一軒一軒の家を丁寧に訪問しながら食事を届けます。

善意銀行寄託者一覧（平成24年12月1日～平成25年2月28日）
ありがとうございました
柏尾富士見台自治会、戸塚文化協会、湯川仁、戸塚町四丁目町内老人会 皇寿会、株日立製作所横浜支社、日立INSソフトウェア株、株日立アドバンストシステムズ、株日立アドバンストデジタル、日立コンシューマエレクトロニクス株、日立コンシューマ・マーケティング株流通研修所、株日立精映テック、株日立ICTビジネスサービス、株日立情報通信エンジニアリング、株日立ソリューションズ、株日立システムズ、株日立製作所ITプラットフォーム事業部、株日立製作所通信ネットワーク事業部、高齢者食事サービスグループ「りんどう」とつかルーテル保育園、戸塚中学校第七期生さくら会、匿名（敬称略・順不同）
善意銀行とは？

みなさまから寄せられた善意（寄付金・物品）を区社協で預かり、地域の福祉活動に配分する仕組みです。

地域情報を集約し発信します

地域での活動や事業への訪問、各種連絡会議などを通じて地域情報を集め、広報紙やインターネットなどを活用して、地区社協情報をはじめとした情報を発信していきます。

社協とつかホームページをリニューアルしました！

戸塚区社協では、福祉保健情報を迅速かつ的確に区民の皆さまへお届けするため、「分かりやすい」「見やすい」「探しやすい」体裁にデザインを大幅変更しました。また、地区社会福祉協議会の情報も掲載し、さらなる地域福祉の広報・啓発に努めます。

社協とつか（年3回、5月・9月・2月発行）

より分かりやすい紙面を目指し、区内各地の地域の皆さんの活動をお知らせしてまいります。



<http://totsukashakyo.com>

こんな活動を発信していきます！

布団は解いて、綿は打ち直しに出し、布団側は、洗って布草履用にいつでも使えるようにしました。

また、着物を解いて、洗って、アイロンをかけてくださる方を地域の有志の方にお願いしたところ、快く賛同してくださいました。そして製作面でも協力していただき、親睦の輪が広がりました。



ネクタイからできた小物ポーチ



不要になった着物や布団で作られた防災頭巾は、人気が高い作品の一つ。

大正地区 秋桜会 防災頭巾を作ろう！

秋桜会は相互扶助を目的として平成元年に発足したボランティアグループです。活動の一部に毎月第2木曜日手仕事をしています。“もったいない”を合言葉に不用品のリサイクルを行い、甦った作品をバザーで皆様に買っていただき、収益金は福祉施設や災害地に寄付しています。

昨年と今年2月に原宿地域ケアプラザで開催されたチャリティイベントでは“防災頭巾を作ろう”と計画したところ、ウールの着物や木綿わたの布団等 たくさん寄付していただきました。早速お

福祉教育を推進します

地域のボランティア団体・福祉施設と連携し、福祉について学べる場を設けます。

福祉体験講座

小学生むけ講座で、高齢者や障がい者の感覚を疑似体験できます。楽しみながら学び、自分に何ができるかを考えてもらうことをねらいとしています。地域で活動している皆さんを先生に迎え、参加者それぞれの関心にあわせて体験できるプログラムを実施します。

・昨年はこんなプログラムがありました

車いす体験、点字体験、手話体験、高齢疑似体験、視覚障がい体験、布おもちゃ体験

福祉体験スクール

中高生むけ講座は、実際に施設に行って体験します。学校の中ではできない学びを通じて、福祉に対する理解を深めます。また今年度は、地域の活動（高齢者食事会や子育てサロン等）を体験先として広げていきます。

・こんな体験先があります

保育園、高齢者施設（老人ホーム、デイサービス）、障がいのある方の作業所など

区社協の事業は、市・区からの委託費・市社協補助金・共同募金配分金・善意銀行寄託金等を財源としています。

平成24年度区社協賛助会員のみなさま ありがとうございました

芹ヶ丘ボランティア青空、永田政信、佐々木宗雄、佐々木美恵子、高橋志津江、香山一江、藤本和子、鳥居恵美子、五反田佐千子、株式会社シロタ、杉山順三郎、株式会社石半、大山勲夫、茨田孝幸、岩本知子、小松崎みつ江、坂井学、斎藤徳子、六国建設株式会社、三枝木英子、樋泉舟水、三枝木林治、川上地区社会福祉協議会、佃初美、横浜農業協同組合、株式会社長野工務店、池上利三郎、梅井秀夫、藤田俊一、石井喜久栄、入内嶋勇、村山幸一、安藤はな子、野口稔、大洋建設株式会社、吉田さわ子、株式会社ハマ住センター、仁天堂薬局、戸塚産業株式会社、ぐるーぷ・ちえのわ（敬称略・順不同）

賛助会員とは？

区社協事業にご賛同いただき、賛助会費を納めていただいている会員のことです。

編集後記

25年度・戸塚区社協の事業計画から、地域で取り組んでいる福祉活動を紹介しながら簡潔に編集しました。ご理解頂けるようスタッフが苦心したレイアウトです。

東日本大震災から2年、多くの市民が福祉と強く向き合っています。ホームページもリニューアルされました。福祉の情報を参考に、活動参加がさらに広がることを期待したいですね。 編集長：天沼松次郎

(2～3面は、編集会議で企画・作成しています。)



ボランティア情報

2013年5月発行

社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会
とつかボランティアセンター

募集情報

現在募集中のボランティア活動です。活動希望やお問い合わせは、とつかボランティアセンターまでご連絡ください。また、この他にも募集中の活動がありますので、ご相談ください。

高齢

高齢者施設で、利用者の話し相手、お茶出し、レク手伝いなど

【場所】特別養護老人ホーム 太陽の國（名瀬）

クラシッククリエイションズ東戸塚（上品濃）

【日時】曜日、時間ともに応相談

障がい

発達障がいのあるお子さん（0～6歳）の保育、遠足の引率、夏合宿の参加

【場所】NPO法人 活動ホームしもごう（戸塚町）他

【日時】月、木、土曜日 9：30～13：30

障がい児支援ボランティア募集

障がい児の登下校や学童保育までの付き添いなど（特に新入学の小学生通学支援）

【場所】おもに戸塚区内

急募 柏尾地区、東戸塚地区、上矢部地区方面

【日時】週1回から可（月～金の、朝・夕の登下校時間帯）

★まずは、登録のみでも可能です。

詳細はお問い合わせください★

とつかボランティアセンターのご案内

月曜日～土曜日 午前9時～午後9時

TEL：(866) 8483 FAX：(862) 5890

E-mail : volunteer@totsukashakyo.com

ご案内

障がい児支援ボランティア養成講座 「知って、学んで はじめの一歩！」

障がい児の余暇とは、障がい児が過ごす放課後や休日のこと。

地域では、さまざまな場づくりに取り組んでいます。体操や音楽を楽しんだり、お料理をしたり…、それを支えているのは、ボランティアです。

子どもたちがどんなふうに過ごしているのか、知って学んでみませんか？

一緒に初めの一歩を踏み出しましょう！

障がいについて知って、学べる、全3回の連続講座です！

理解編① 「身体障がいについて」

【講師】東俣野特別支援学校

特別支援教育コーディネーター 三國 勝司 氏

【日時】6月22日（土） 10時～12時

【会場】区役所

理解編② 「知的障がい、発達障がいについて」

【講師】東やまた工房 施設長 関水 実 氏

【日時】7月21日（日） 10時～12時

【会場】フレンズ戸塚

実践編 余暇支援ボランティア体験

【日時】8月～9月の1日程度

【会場】各体験場所

※秋に実践編のフォローアップをおこなう予定です。

◆対象／定員：ボランティアを始めたいと思っている方、障がい児に関わるボランティアに興味のある方。30名。（高校生以上）

◆費 用：無料

◆申 込 み：戸塚区社会福祉協議会へ6月14日（金）までに電話で申込み

※連続講座となっています。全日程の参加が難しい場合は、ご相談ください。

共催：戸塚区社会福祉協議会・戸塚区役所こども家庭支援課・東戸塚地域活動ホームひかり

